

# 平成 28 年度 第 6 回学内委員会議事録

開催日時：平成 29 年 3 月 23 日（木） 18：30～20：20

開催場所：100 号館応接室 2

参加者：柳瀬会長 林副会長（以下敬称略）池田 高西 梶山 青木 牛島

議事録作成：牛島

## 【議題】

### 1. 第 7 代久留米工業大学同窓会会長選挙書面会議開票

書面会議結果→承認 17 名、返信無し 3 名。選挙管理委員会が、立候補者 柳瀬伸也氏を第 7 代会長に承認。

### 2. その他

#### ①学位記授与式

チェルシーの件、お礼状について提案していたけど、実施されていない。

#### ②コマ大戦

東日本（主催団体が西と違う、ローカルテレビとかも入れ、広報に力を入れている）主催の大会。10 月の久工大場所開催に伴う見学。愁華祭等との合同開催ではなく、単独での開催。9 階の使用希望。

#### ③名簿への広告協賛金について

営業さんと 5 月打ち合わせ、名簿に掲載する会長挨拶・写真を渡す予定。

#### ④ガーデニング愛好会 H29 更新手続き提出済（3/16）

同窓会への昇格については、大学事務と話し、早めの解決を図りたい。

地域連携がグリーンパートナークラブ設立を企画、学内及び学外一緒に活動。

#### ⑤チェルシー 2017 チャレンジスタッフ古賀君

ガーデニングの予算がないので、課外活動の一環として、同窓会で 4/9 のミーティング参加費について負担してもらいたい。

昨年は資料のみもらった。今回は本人が参加希望、石原氏の参加許可はもらっている。

翌日が月曜で授業開始の為、課外活動提出予定。

今年は古賀君を任命した旨、文書で大学に通知済み。

一般応募の人は必ず参加。

学校のイベントとして認識してもらう必要がある。

→顧問から学サに交渉してから、会長決済。

#### ⑥来年度の役員手当について

学内委員の手当てについて。経費削減が必要、外部参加者は現状通り、会長欠席の場合は報告。

学内を多くし、運営委員会を減らす。運営の場合は現状通り。

→ 4/1 は予算を提出予定。

⑦同窓会事務長について

新たにポストを作りたい。

役職設置は会則に関連する、今回承認貰えれば、4/1 に会則変更案を提出したい。

4/1 会則変更案提出、各支部長に対しては書面会議か7月の役員会で承認貰う。

大学からも事務所があるのに事務局長がいないのがおかしいと言われていた。

→ 4/1 に会則変更案提出。

⑧終身会費納入額予測及び退学者と留年者の同窓会終身会費返金について

大学経理と話し合い、今年度はアルバム代等と一緒に大学から返金してもらう。

⑨代替事務員

電話対応を重視、いろんな職種経験をし、臨機応変に対応してくれる人を希望と伝えている。

紹介での面接は、鳥栖の市役所関係の企業経験者。

⑩佐賀支部会議

役員交代の時期

柳瀬会長・林副会長・牛島さん参加

⑪ 4/1 参加者確認

「祝賀会は後援会の主催なので」と総務課課長に言われていたので、顔を出す程度だった。

祝賀会等で卒業していく学生支援団体の元代表達と顔を会わせたが、支援に関してお礼の言葉もなかった。

保護者の数が少なかったが、祝賀会は学生と保護者で分かれていたので、居づらかったのでは。

祝辞や祝賀会等について、前年度に大学に伝えたことが通っていない、改善提案をした方がいいのではと思っている。

同窓会が出す支援金への依存度合いが高すぎる気がする。

プレゼン提案し、お金をもらうという手順を学ぶのはいいと思っている。

公募無しで、全国大会出場のみだけ支援は？斬新なことには多少は出しても、原則は全国。

会が活動するのに最低限必要な予算を計算して、費用を捻出できたら学生支援に出してもいいのでは。

全国大会ルールに該当しない愁華祭等は、何かチャンスあげたほうがいいのでは。

久留米工業大学場所には「同窓会として」出場して、スポンサーとして寄付、久留米工業大学場所への支援。

年末開催の本部役員集まりには、同窓会を次に繋げていくためにも支援した学生を呼びたい。

支援金の上限を決めて、プレゼンさせて、総取りが分配かは内容によって決める。内容が基準に満たないようであれば支援しない可能性もある。

今回はアイデアとして大会開催という斬新さがあるので出すが、次回はG2にグレードが上がったなら出すとか。

今年度のプレゼンに関して、資料やパワーポイントがない団体もいたが、問題外。学生に連絡する際、資料があればと書いている、どう判断するかもみている。最初に同窓会に提出する書類を資料とし、プレゼンの際に持ってくる資料は参考資料とも受け取れる。